

■日本代表選手団（全日本スキー連盟所属）編成方針

1. 日本代表選手団は、日本国民の代表として礼儀と規律を遵守し、日本スキー界はもちろん全ての国民の期待に応え得る品格を有するとともに、国際社会における友好と親善に寄与出来る選手・役員をもって編成する。
2. 代表選手は、「派遣推薦基準」に基づき、日本国民の期待に応え得る国際競技力を有する者の中から選考する。原則として、本大会及び次回大会で金メダルを含むメダル獲得および入賞の可能性がある選手と競技本部が認める選手であることを条件とする。
3. 原則として、代表選手は、心身ともに万全のコンディションであることを条件とする。特に、怪我などから復帰して間もない選手は、情報・医・科学部の承認を必須条件とする。

■遵守事項

- ・ 選手および役員は、上記の編成方針を理解し、十分な自覚をもって行動すること。
- ・ 役員は、選手団の中での役割を認識し、選手の指導等に全力を尽くすこと。
- ・ 開催地および海外各国の関係者、観客、報道関係者等に非礼とならないようマナーを守ること。
- ・ 公式行事、渡航、大会出場に際しては、指定の衣服等を正しく着用すること。
- ・ 全日本スキー連盟「競技者等行動規範」を遵守すること。

※ 上記、遵守事項に違反する行為が認められた場合には、当該選手・役員における派遣の推薦を取り消すことがある。

第24回オリンピック冬季競技大会(2022/北京) 派遣推薦基準

【注意事項】

- ・国際オリンピック委員会(IOC)及び国際スキー連盟(FIS)がQualification Systemを変更・修正した場合や、大会が延期となった場合は必要に応じて本基準も変更する場合があります。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により選出が困難になったと理事会が認めた場合は変更する場合があります。
- ・Qualification Systemで定める選手参加資格を満たした選手のみが選考の対象です。

JP

派遣推薦基準(ジャンプ競技)

1. 2020/2021シーズン及び2021/2022シーズン(各種目別に定める基準日まで)における世界選手権、ワールドカップ及びサマーグランプリにて下記のいずれかの成績を収めた選手。

【個人戦】

- (1) 8位以内の成績を1回以上
- (2) 10位以内の成績を2回以上(2シーズン合計)
- (3) 20位以内の成績を3回以上(2シーズン合計)

【団体戦・男女混合団体】

- (1) 個人戦での選考基準を満たした選手

- *ジャンプ男子:2022年1月6日ワールドカップ終了時の2021/2022ワールドカップスタンディングス上位5名で決定とする。
- *ジャンプ女子:2022年1月17日までのワールドカップ終了時の2021/2022ワールドカップスタンディングス上位者とする。

【基準日】

男子:2022年1月6日のWC終了時、女子:2022年1月17日までのWC終了時
※ 大会スケジュールが決まり次第、種別ごとに決定する

【附 則】

第24回オリンピック冬季競技大会(2022/北京) 派遣推薦基準

【注意事項】

- ・国際オリンピック委員会(IOC)及び国際スキー連盟(FIS)がQualification Systemを変更・修正した場合や、大会が延期となった場合は必要に応じて本基準も変更する場合があります。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により選出が困難になったと理事会が認めた場合は変更する場合があります。
- ・Qualification Systemで定める選手参加資格を満たした選手のみが選考の対象です。

NC

派遣推薦基準(ノルディックコンバインド競技)

1. 個人種目による派遣推薦基準
2020/2021シーズン及び2021/2022シーズンにおけるFIS世界選手権及びワールドカップにて、下記のいずれかの成績を収めた選手。
(1)8位以内の成績を1回以上
(2)15位以内の成績を2回以上(2シーズン合計)
 2. 団体種目による派遣推薦基準
2020/2021シーズン及び2021/2022シーズンにおけるFIS世界選手権及びワールドカップにて、下記の成績を収めた選手。
(1)団体種目における6位以内の成績を1回以上(2シーズン合計)
- 上記、1、2により国枠数に満たない場合は、下記3により選出する。
3. U23の選手の派遣推薦基準
2020/2021シーズン及び2021/2022シーズンにおけるFIS世界選手権及びワールドカップにて、下記の成績を収めたU23の選手(1999年4月1日以降生まれ)。
(1)30位以内の成績を1回以上

- * 2022年1月16日WC終了時の2021/2022WCスタンディングス上位5名。
国枠数に満たない場合は2020/2021シーズン終了時のWCスタンディングス上位者とする。
- * 団体種目による派遣推薦基準を満たした選手も個人戦に出場できることとする。

【基準日】

2022年1月16日のWC終了時点
※ 大会スケジュールが決まり次第、種別ごとに決定する

【附則】

第24回オリンピック冬季競技大会(2022/北京) 派遣推薦基準

【注意事項】

- ・国際オリンピック委員会(IOC)及び国際スキー連盟(FIS)がQualification Systemを変更・修正した場合や、大会が延期となった場合は必要に応じて本基準も変更する場合があります。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により選出が困難になったと理事会が認めた場合は変更する場合があります。
- ・Qualification Systemで定める選手参加資格を満たした選手のみが選考の対象です。

CC

派遣推薦基準(クロスカントリー競技)

【個人種目】

- 2020/2021シーズン及び2021/2022シーズン(各種別が定める基準日まで)におけるFIS世界選手権及びワールドカップにて、下記のいずれかの成績を収めた選手。
 - (1)10位以内の成績を1回以上
 - (2)15位以内の成績を2回以上(2シーズン合計)
 - (3)20位以内の成績を3回以上(2シーズン合計)
 - 2021/2022シーズン(2021年12月または2022年1月上旬開催予定)の全日本スキー選手権大会クロスカントリー競技パシュート種目にて、1位及び2位の成績を収めた選手。
- 上記1・2の基準の順により選手を選出する。男女共に出場枠に満たない場合は、3. 4. の優先順で選手を選考する。
- ワールドカップポイント(ワールドランキング)獲得上位2名の選手(基準日時点)
 - 上記1,2,3該当者を除く、2021/2022シーズン基準日までの獲得FISポイント上位1名の選手。

*選出人数最大男女各4名

【団体種目】

- 個人種目での派遣基準を満たした選手

【基準日】

2022年1月中旬頃
※ 大会スケジュールが決まり次第、種別ごとに決定する

【附 則】

- 個人種目の基準2について、1位及び2位の該当選手がFIS競技者登録をしていない、選手参加資格を満たさない選手、または辞退した場合等該当者が選出できなかった場合、3位以下の選手の繰り上げは行わない。また、国枠の残数が1枠の場合は1位の選手のみ選出する。

第24回オリンピック冬季競技大会(2022/北京) 派遣推薦基準

【注意事項】

- ・国際オリンピック委員会(IOC)及び国際スキー連盟(FIS)がQualification Systemを変更・修正した場合や、大会が延期となった場合は必要に応じて本基準も変更する場合があります。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により選出が困難になったと理事会が認めた場合は変更する場合があります。
- ・Qualification Systemで定める選手参加資格を満たした選手のみが選考の対象です。

AL

派遣推薦基準(アルペン競技)

以下基準の1を満たす選手を選出する。1の適用後、男女別の出場枠に残数がある場合、強化指定選手及び国内強化指定選手のうち、2、3、4、5の優先順に基準を満たす選手を選出する。

1. 2020年10月から2022年1月16日までに開催のFIS世界選手権及びワールドカップにて下記いずれかの成績を収めた選手。
(1)8位以内の成績を1回以上
(2)20位以内の成績を2回以上(2シーズン合計)
2. いずれかの種目(DH, SG, AC, GS, SL, PAR)において、2022年1月16日までに開催のワールドカップ順位が反映されたワールドカップスタートリスト(以下、WCSL)を参照し、WCSLポイントを保有する選手のうち、WCSLランキング上位者より選出する。
なお、WCSLランキング同順位選手が複数人となった場合は、各選手、同順位となった種目の2022年1月16日時点のFISポイントリストを参照し、上位者を優先とする。
3. 2021年10月から2022年1月16日までに開催のヨーロッパカップ各種目(DH, SG, AC, GS, SL, PAR)において、10位以内を獲得した選手を選出する。出場枠数を超過する場合、上位者を優先とし、同順位選手が複数人となった場合は、各選手、同順位となった種目の2022年1月16日時点のFISポイントリストを参照し、上位者を優先とする。
4. 2021年8月から2022年1月16日までに開催のFIS公認レース(DH, SG, AC, GS, SL)において、FISポイント23.00以内を獲得した選手を選出する。
同ポイントを取得した選手が複数人となった場合は、当該種目の2022年1月16日時点のFISポイントリストを参照し、上位者を優先とする。
5. パラレル混合団体(ミックスチームパラレル)の出場権利を獲得し、かつ、1、2、3、4の基準で選出された選手数が、パラレル混合団体への必要人数(男子2名、女子2名)に満たない場合、技術系種目(GS, SL)を対象に、2022年1月16日時点のFISポイントリスト上位者より選出する。

*パラレル混合団体はWCネーションズカップスタンディング16位以内(開催国が16位以内にランクされていない場合は15位以内)、または、参加資格国が出場を辞退した場合に出場枠が配分される可能性がある。

【基準日】

2022年1月中旬頃

※ 大会スケジュールが決まり次第、種別ごとに決定する

【附則】

1. 出場種目決定プロセス(個人種目):
下記(1)、(2)の優先順に基準を満たす選手を決定する。
(1)派遣推薦基準によって選出された選手について、2022年1月16日時点でWCSLポイントを保有する種目に出場ができる。
ただし、本出場種目決定プロセスにおいて、各種目各国の上限人数(4人)を超える場合は、2022年1月16日時点の各種目男女別WCSLランキングの上位者を優先とし、同順位選手が複数人となった場合は、対象種目のFISポイントリスト上位者を優先とする。
(2)2022年1月16日時点の各種目男女別FISポイントリストを参照し、150位以内の選手を、対応する各種目の出場選手とする。
ただし、本出場種目決定プロセスにおいて、各種目各国の上限人数(4人)を超える場合は、FISポイントリスト上位者を優先とする。
(3)派遣推薦基準の3、または、4の基準で選出された選手で、かつ、出場種目決定プロセス(1)(2)に満たない選手は、3、または、4において基準を満たした種目に出場できる。
2. FISポイントリストはオリンピックFISポイントではない。

第24回オリンピック冬季競技大会(2022/北京) 派遣推薦基準

【注意事項】

- ・国際オリンピック委員会(IOC)及び国際スキー連盟(FIS)がQualification Systemを変更・修正した場合や、大会が延期となった場合は必要に応じて本基準も変更する場合があります。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により選出が困難になったと理事会が認めた場合は変更する場合があります。
- ・Qualification Systemで定める選手参加資格を満たした選手のみが選考の対象です。

FS

派遣推薦基準(フリースタイル競技)

【モーグル】

- 2020/2021シーズン及び2021/2022シーズン(各種別が定める基準日まで)におけるFIS世界選手権及びワールドカップにて、下記のいずれかの成績を収めた選手。
 - (1)8位以内の成績を1回以上
 - (2)10位以内の成績を2回以上(2シーズン合計)
 - (3)12位以内の成績を3回以上(2シーズン合計)*枠を超えた場合は(1)(2)(3)の優先順位となる。それでも決まらない場合は、オリンピッククォータアロケーションリストランキングの上位者から選出する。
- 上記1の基準において国枠が残っている場合、オリンピッククォータアロケーションリストにてランキング上位者から順に選出する。

【エアリアル】

- 個人種目の選手
2020/2021シーズン及び2021/2022シーズン(各種別が定める基準日まで)におけるFIS世界選手権及びワールドカップにて、下記のいずれかの成績を収めた選手。
 - (1)8位以内の成績を1回以上
 - (2)10位以内の成績を2回以上(2シーズン合計)
 - (3)12位以内の成績を3回以上(2シーズン合計)
 - ・育成枠
25歳以下でオリンピッククォータを獲得した選手(再配分を含む)
*国枠があり、基準1をクリアした選手が国枠より下回った場合に使用する基準である。
- 団体種目の選手
 - ・団体戦のクォータを配分された選手

【スキークロス】

- 2020/2021シーズン及び2021/2022シーズン(各種別が定める基準日まで)におけるFIS世界選手権及びワールドカップにて、下記のいずれかの成績を収めた選手。
 - (1)4位以内の成績を1回以上
 - (2)8位以内の成績を2回以上(2シーズン合計)
 - (3)16位以内の成績を3回以上(2シーズン合計)
 - ・育成枠
25歳以下でオリンピッククォータを獲得した選手(再配分を含む)
(国枠があり、派遣推薦基準をクリアした選手が最大国枠より下回った場合に使用する基準である。)

【ハーフパイプ・スロープスタイル/ビッグエア】

- 2020/2021シーズン及び2021/2022シーズン(各種別が定める基準日まで)におけるFIS世界選手権及びワールドカップにて、下記のいずれかの成績を収めた選手。ただし日本出場枠の範囲内とし派遣優先順位は最終オリンピッククォータアロケーションリスト順にて選出。
 - (1)8位以内の成績を1回以上
 - (2)10位以内の成績を2回以上(2シーズン合計)
 - (3)12位以内の成績を3回以上(2シーズン合計)

【基準日】

2022年1月中旬頃
※ 大会スケジュールが決まり次第、種別ごとに決定する

【附則】

第24回オリンピック冬季競技大会(2022/北京) 派遣推薦基準

【注意事項】

- ・国際オリンピック委員会(IOC)及び国際スキー連盟(FIS)がQualification Systemを変更・修正した場合や、大会が延期となった場合は必要に応じて本基準も変更する場合があります。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により選出が困難になったと理事会が認めた場合は変更する場合があります。
- ・Qualification Systemで定める選手参加資格を満たした選手のみが選考の対象です。

SB

派遣推薦基準(スノーボード競技)

【ハーフパイプ】

1. 2020/2021シーズン及び2021/2022シーズン(各種別が定める基準日まで)におけるFIS世界選手権及びワールドカップにて、下記のいずれかの成績を収めた選手。
(1)12位以内の成績を1回以上
2. 上記1基準をクリアした者の中から、2020/2021シーズン及び2021/2022シーズンのFIS世界選手権、ワールドカップ及び2021全日本スキー選手権大会スノーボードハーフパイプ競技(2021年4月までに開催予定)において各種別が定める基準日までの試合を評価対象とし、その内のベスト2リザルトにおける附則のポイント表の獲得ポイント合計上位者から順に選出の対象とする。
*国枠獲得数内での選出とする。
*ベスト2リザルトによる獲得ポイント合計順位に同位が発生した場合は以下の①②③の順を優先順とする。
①獲得順位上位の成績を優先とする。
②獲得順位上位の決勝スコアの高いものを優先とする。
③更に同位がでた場合は獲得順位上位の決勝スコアの2番目の高いものを優先とする。

【スノーボードアルペン】

1. 2020/2021シーズン及び2021/2022シーズン(各種別が定める基準日まで)におけるFIS世界選手権及びワールドカップにて、下記のいずれかの成績を収めた選手。
(1)8位以内の成績を1回以上
(2)10位以内の成績を2回以上(2シーズン合計)
(3)12位以内の成績を3回以上(2シーズン合計)

【スノーボードクロス】

1. 2020/2021シーズン及び2021/2022シーズン(各種別が定める基準日まで)におけるFIS世界選手権及びワールドカップにて、下記のいずれかの成績を収めた選手。
(1)8位以内の成績を1回以上
(2)12位以内の成績を2回以上(2シーズン合計)
(3)16位以内の成績を3回以上(2シーズン合計)
- ・育成枠
25歳以下でオリンピッククォータを獲得した選手(再配分を含む)
(国枠があり、派遣推薦基準をクリアした選手が最大国枠より下回った場合に使用する基準である事。)

【スロープスタイル・ビッグエア】

1. 2020/2021シーズン及び2021/2022シーズン(各種別が定める基準日まで)におけるFIS世界選手権及びワールドカップにて、下記のいずれかの成績を収めた選手。
(1)3位以内の成績を1回以上(2020/2021シーズンのみ)
(2)決勝進出者(男子12位以内/女子8位以内)
(3)12位以内の成績を1回以上
*基準日において上記の番号順に選出する。
*各基準順位内において該当者が枠数を超える場合は以下の順に選出する。
①ベスト3リザルト(SS/BA問わず)のFISポイント合計の上位者
②上記①が同ポイントの場合、オリンピッククォータアロケーションリストの上位者
*但し、いずれも出場枠数が国として確保されていることを前提とする。

【基準日】

2022年1月中旬頃
※ 大会スケジュールが決まり次第、種別ごとに決定する

【附則】

【ハーフパイプ】

・ポイント表

1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位	12位
12pt	11pt	10pt	9pt	8pt	7pt	6pt	5pt	4pt	3pt	2pt	1pt